

「時空研流氣流法」

佐藤齒科醫院
院長 佐藤 尚正

「氣」と氣功

人間はそれ自体が小宇宙（天）であり、外なる宇宙が「氣」という自然のエネルギーによって、運行されているように、内なる宇宙では身体の「氣」のエネルギーが循環しています。

氣功とは、宇宙に充滿している「氣」を感じ、且つ、自分の体の中の「氣」も感じながら、ゆっくりとした呼吸法と共に、身体を動かして行くことです。

「小周天氣功法」と「大周天氣功法」

氣功法にも色々な方法がありますが、体の中の「氣」をめぐる方法を「小周天氣功法」といい、天地の「氣」を採り入れる方法を「大周天氣功法」といいます。

最初に「時空研流氣流法」の効果を高める為に、小周天氣功法をマスターする必要がありますが、それをマスターするのは結構大変です。しかし、その上達法として、スプーン曲げという、ちよつと変わった方法をご紹介します。この方法を使えば、簡単に小周天氣功法をマスターする事ができます。

「スプーン曲げ」って超能力？または手品？

「スプーン曲げ」を超能力とか、超常現象とか、手品とか、オカルト、はたまた、ある科学者は「スプーン曲げはテコの原理」と言っていました。明らかに、この科学者はテコの原理で曲げていました。

テコの原理で曲げる方法は、スプーンの何箇所かのポイントを、押さえて、さらに決定的なのは、スプーンのお皿の真下に、指をそえて曲げていたのです。

あまりにもマジックショーなどに取り上げられた為、本当の理由が判らなくなり、超能力などといった事になったり、それを科学者がはじめにトリックを解明？したりといったことが起きていました。

しかし、本当は、スプーン曲げの原理は氣功の応用の原理だったのです。

「スプーン曲げ」を気功でやってみましょう

人間の「気エネルギー」は「生命エネルギー」による、「気」とは、「微細電磁波」ということが、MRAとかLFAによって、証明されてきました。

気功については、色々な本が出ていますので、それを参考にして下さい。
それでは、「時空研流気流法」の効果を高める為の「スプーン曲げ」を伝授します。

スプーン曲げの方法

深層筋へのアプローチとして、指先から「気」を流入する際の、一点集中法をマスターする為に「スプーン曲げ」の訓練をします。

(1) 利き手の反対の手の親指を、スプーンに垂直に強くあてて固定する。

(2) スプーンの根元より少し長めに持ち、親指以外の四指を強くにぎる。

(3) 反対の手の親指と人差指で、スプーンの上端をかくく押さえ、前後にゆるする。

この時、スプーンをにぎった方の、腕のワキの下を締めることがコツです。

(4) 体の正面にスプーンを持ってきて、目の高さで、前後にゆるすると、スプーンは弾力を感じ、ユラユラと弓なりに、ゆるむようになる。

この時、反発を感じる間は、スプーンは曲がりません。

(5) 一瞬、スプーンの反発が無くなり、軟らかくなったようになり、その瞬間を感じた時、一気に前に引くと、スプーンは簡単にクニヤと曲がる。

この時のコツは、スプーンをにぎる手の親指と四指の力の入れ方と、スプーンを持っていない手の方の指で引くときの力の入れ方です。

それは、スプーンを持っていない手の指で引くときは、親指に力を入れ、押すときは、四指に力を入れ、相

反的に力を拮抗させるのです。

(6) スプーンが曲がる瞬間の、親指の力の入れ方の感覚をマスターしたら、それが、指先気功の指の使い方の感覚。

(7) その感覚を左右の手の指先に、感ずるようになれば、指先気功が出来る。

指先感覚の使い方

スプーン曲げで獲得した、指先感覚の使い方は、患者の患部に、その指をあてると、自然に、深層筋のコリの部分をさぐる事が出来ます。

そのコリの部分が「ツボ」です。

誰でも探ることが出来ます。探るだけでは「氣」は流れません。

その「ツボ」に、スプーン曲げの時の、親指の感覚（他の指の感覚も、この親指と同じ感覚にする。）の圧力を一点集中して加えると、小周天法指圧法の完成です。

※ちよつと休息※

今まで、小周天氣功法・大周天氣功法や時空研流氣流法について、述べてきましたが、大周天氣功法は、小周天氣功法を体得した後に学ぶ、より上位の氣功法です。

大周天氣功法はチャクラを開いて、天地の氣を取り込み、自分の氣と、自然の氣を交流させる方法であり、小宇宙である自分の中に、無限に広がる大宇宙の氣を取り入れることによって、大いなる力を得る事が出来ます。

しかし、小周天氣功法も大周天氣功法も、自分の為だけの、氣功法ですが、この時空研流氣流法は、人の為の氣功治療法だ、ということをおきます。